

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策担当

内線：4101

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業			
B20	東京2020大会 彩り豊かな県産農産物でおもてなし事業		一般会計	農林水産業費	農業費	食品流通対策費	埼玉農産物ブランド化推進事業費			
事業期間	令和元年度～	根拠法令				宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	SDGsゴール	2
	令和 3年度		分野施策	061348	郷土の魅力の創造発信	SDGsターゲット	2-3			
1 事業概要			5 事業説明							
<p>東京2020大会で4つの競技会場を有する本県には、大会を機に国内外から多くの観客が来県する見込みである。</p> <p>そこで、来県者に県産農産物を実際に味わってもらい、その魅力を効果的に伝達するため、競技会場周辺の飲食店において県産農産物キャンペーンを実施する。</p> <p>併せて、大会終了後も県産農産物を利用していただけるよう実需者に対して働きかけを継続する。</p> <p>県産農産物利用促進事業 1,182千円</p>			<p>(1) 事業内容                      県産農産物利用促進事業 1,182千円                      県内のホテルや、4競技会場周辺の飲食店において、埼玉県産農産物キャンペーンを開催し、来県者に実際に味わってもらう機会を提供する。                      集中的に実施する地域…浦和駅・浦和美園駅周辺                      さいたま新都心駅・大宮駅周辺                      朝霞駅・和光市駅周辺                      川越駅・狭山市駅周辺</p> <p>(2) 事業計画                      埼玉県産農産物キャンペーンの開催（7月～8月・1か月）</p> <p>(3) 事業効果                      県民の県産農産物への愛着向上と利用拡大の機運醸成</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      生産者、各生産団体、流通等事業者等と連携し効果的な事業実施を図る。</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比		
決定額	1,182						1,182	△4,588		
前年額	5,770						5,770			